

22  
コマ

# 特殊商品売買は、特殊な商品を 売買することじゃないんです③

## 其の五 試用販売

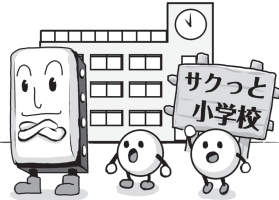
「ちょっとお試しで使ってみて、  
もしよければそのまま買ってください」  
という販売形態を、「**試用販売**」といいます。

### 1 お試しキャンペーン中に、自慢の商品を送る(試送時)。

試しに使って  
みてください



原価@ 1,000円  
売価@ 1,200円



試用品 (資産)	10,000	仕入 (費用)	10,000	(資産)⊕	(負債)
					(純資産)
				(費用)⊖	(収益)

送った商品の原価を区別するために、

『仕入』(費用)から『**試用品**』(資産)に振り替えます。

なお、まだ『売掛金』などは受け取っていないので、売上は計上しません。

### 2 10個中8個は、買取の意思表示をうけた。

私はホンモノしか  
取り扱わない…



こ、これは  
なかなか…

カチャカチャ



売掛金 (資産)	9,600	試用品売上 (収益)	9,600	(資産)⊕	(負債)
					(純資産)
				(費用)	(収益)⊕



仕入 (費用)	8,000	試用品 (資産)	8,000	(資産)⊖	(負債)
					(純資産)
				(費用)⊕	(収益)

この仕訳は ・都度法ではそのつど  
・一括法では決算でまとめてやる

試用販売では、「買取の意思表示」をうけた瞬間に『売掛金』が発生します。この時点で売上計上の2つの条件が満たされたので『**試用品売上**』（収益）を計上します。

### 3 10個中2個は、返品されてきた。

	仕 入	2,000	試 用 品	2,000	(資産) ⊖ (負債)
	(費用)		(資産)		(純資産)
					(費用) ⊕ (収益)

返品されてきたときは、返品された分だけ①の仕訳を取り消します。

ちょっとここまでのおさらいです



#### てもと 手許商品区分法

『積送品』・『試用品』は、送った時点で『仕入』 → 『積送品』・『試用品』に振り替えました。

『積送品』 ⊕ or 『試用品』 ⊕	(資産)	(負債)
		(純資産)
	(費用)	(収益)
		『仕入』 ⊖

送った時点で振り替える

また、未着品は貨物代表証券が届いた時点で『未着品』を計上していました。

貨物代表証券がとどく

『未着品』 ⊕	(資産)	(負債)
		(純資産)
	(費用)	(収益)

これら3つは、『仕入』のままになっている通常の商品とは区分されて記録されています。

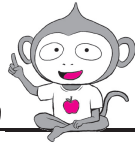
その後、『積送品』・『試用品』・『未着品』が売れたら売上原価として『仕入』に振り替えました。そして、この仕訳をするタイミングには「都度法」と「一括法」の2つがありました。

『積送品』 ⊖ or 『試用品』 ⊖ or 『未着品』 ⊖	(資産)	(負債)
		(純資産)
	(費用)	(収益)
		『仕入』 ⊕

都度法では売上のつど  
一括法では決算でまとめて振り替える

いままで見てきたこの方法を「手許商品区分法」といいます。

手許の商品とは区分している方法だからです



そのまんま



## チキチキ勘定科目

お試しキャンペーンに  
商品を送って  
『試用品』

(資産)	(負債)
	(純資産)
(費用)	(収益)

買取りの意思表示を  
してもらったら  
『試用品売上』or『売上』

### 設例 ②-1 過去問題 第109回 第1問 1より改題

**取引** 試用販売のため顧客に試送していた商品 10 個（原価 @ ¥ 3,000、売価@ ¥ 4,000）のうち、7個について買い取りの意思表示があったが、残りについては返品されてきた。なお、当社は、試用販売について、試用品勘定を用いて手許商品を区分して処理する方法によっており、売上計上のつど試用品の原価を仕入勘定に振り替える処理を行っている。



@¥4,000 × 7個 = ¥28,000  
 @¥3,000 × 7個 = ¥21,000  
 @¥3,000 × 3個 = ¥9,000  
 ¥9,000 + ¥21,000 = ¥30,000

売 掛 金 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">28,000</span> ( 資 産 )	試 用 品 売 上 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">28,000</span> ( 収 益 )
仕 入 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">30,000</span> ( 費 用 )	試 用 品 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">30,000</span> ( 資 産 )

- ・顧客に試送したときの仕訳(@ ¥ 3,000 × 10 個)  
手許の商品とは区分しておきます。  
 … 試用品 30,000/仕入 30,000
- ・買い取りの意思表示をうけた分(@ ¥ 4,000 × 7 個)  
意思表示をうけた時点では掛売上なので、『売掛金』としておきます。  
 … 売掛金 28,000/試用品売上 28,000
- ・売上原価を『仕入』に振り替えます(その都度法、@ ¥ 3,000 × 7 個)  
 … 仕入 21,000/試用品 21,000
- ・返品されてきた3個(@ ¥ 3,000 × 3 個)  
手許の商品と区分しておく必要がなくなったので『仕入』に戻します。  
 … 仕入 9,000/試用品 9,000

## 対照勘定法

簿記は真実を記録するものですが、  
真実を記録する方法が2つある場合もあります。  
試用販売では、「対照勘定法」という記録方法もあります。

### ① お試し期間に、自慢の商品を送る(試送時)。



試用未収金 12,000 (メモ書き) 売価	試用仮売上 12,000 (メモ書き) 売価
---------------------------	---------------------------

(資産)	(負債)
<del>×</del> メモ書き	(資産)
(費用)	(収益)

対照勘定法は、売れるまで何もしないスタンスです。しかし、試送しておいて何も仕訳しないのでは、試送したことを忘れてしまいそうです。

そこで、<sup>びぼう</sup>備忘仕訳という、メモ書き代わりにの仕訳だけしておきます。

### ② 10個中8個の買取の意思表示をうけた。

ここで初めてちゃんとした仕訳をします。



売掛金 9,600 (資産)	試用品売上 9,600 (収益)
-------------------	---------------------

(資産)⊕	(負債)
	(純資産)
(費用)	(収益)⊕

もう売れたので、メモ書きの備忘仕訳は取り消します。



試用仮売上 9,600 (メモ書き)	試用未収金 9,600 (メモ書き)
-----------------------	-----------------------

(資産)	(負債)
<del>×</del> メモ書き	(資産)
(費用)	(収益)

### ③ 10個中2個は返品されてきた。



試用仮売上 2,400 (メモ書き)	試用未収金 2,400 (メモ書き)
-----------------------	-----------------------

(資産)	(負債)
<del>×</del> メモ書き	(資産)
(費用)	(収益)

返ってきた分も、備忘仕訳は取り消します。

備忘仕訳は、試送中の商品についてのメモ書きです。

### チキチキ勘定科目

(資産)	(負債)
<del>×</del> メモ書き	(純資産)
(費用)	(収益)

メモ書き(備忘仕訳)のための、ペアになっている勘定  
「試用未収金」& 「試用仮売上」  
「試用販売掛金」& 「試用仮売上」

ポイントは売価で仕訳する点です。備忘仕訳には何種類もあります。



設例 ②-2 過去問題 第130回 第1問 5より改題

次の取引について仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

未 収 金    試用未収金    試用仮売上    試用品売上

**取引** 得意先岩田商店に商品E(原価 ¥ 15,000、売価 ¥ 20,000)を試送した。当店では、試用販売について、試送時に対照勘定法で記帳しており、得意先に買い取りの意思表示をうけたときに収益を計上している。

試用未収金	20,000	試用仮売上	20,000
(メモ書き)		(メモ書き)	



基本的に何もしないスタンスの対照勘定法ですが、  
試送したことを忘れないためのメモ書きとして備忘仕訳をします。  
**売れたときのことを考えてのメモ書きなので、売価で仕訳します。**

## 其の六 割賦販売

売り方の工夫の代表例が、分割払いです。  
この販売形態を「**割 賦 販 売**」といいます。

① 高級絵具セット(10,000円)を10回払いで売ってあげた。

いいだろう  
売ってあげよう



お金ないんで  
分割にしてください



割 賦 売 掛 金 10,000 ( 資 産 )	割 賦 売 上 10,000 ( 収 益 )
-----------------------------	---------------------------

(資産)⊕	(負債)
	(純資産)
(費用)	(収益)⊖

この時点で売上の2つの条件は満たしています。

通常の売上と区別するために上記の『**割 賦 売 掛 金**』と『**割 賦 売 上**』を使います。

ただ、『売上』と『売掛金』でまとめて処理することもあります。

② 1回目の代金回収。

ちゃんと  
払いに来たね

かんしん  
かんしん



1,000円

はいお金



現 金 1,000 ( 資 産 )	割 賦 売 掛 金 1,000 ( 資 産 )
----------------------	----------------------------

(資産)⊕	(負債)
	⊖(純資産)
(費用)	(収益)

回収のたびにこの仕訳を繰り返すだけです。

売掛金を分割払いで回収するというだけです。



勘定科目に「割賦」をつ  
けるくらいで、あとはい  
つもの商品売売とほと  
んど変わらないんだよ

### チキチキ勘定科目

(資産)	(負債)
	(純資産)
(費用)	(収益)

割賦販売の掛金は  
「割賦売掛金」or「売掛金」

割賦販売の売上は  
「割賦売上」or「売上」



①商品を引き渡して、  
②売掛金を受け取った  
ときです。



## 回収基準&対照勘定法

さきほどのように、2つの条件を満たしたとき(販売時)に  
売上を計上するのが原則です。これを**販売基準**といいます。

しかし、分割払いの場合、例外として、

**代金を回収したタイミングで売上を計上**することが認められています。  
なぜなら、回収の途中でお金を払わなくなる人が出てくるからです。  
慎重に売上を計上しよう、というわけです。これを**回収基準**とい  
います。

回収基準では、対照勘定法を使って記録します。

### ① 高級絵具セット(10,000円)を10回払いで売ってあげた。



割賦販売契約 (メモ書き)	10,000	割賦販売上 (メモ書き)	10,000
------------------	--------	-----------------	--------

(資産)	(負債)
<del>メモ書き</del> (資産)	
(費用)	(収益)

2つの条件を満たしてはいますが、代金を回収するまで売上は計  
上しません。

対照勘定法は基本的に何もしないスタンスです。しかし、それだ  
と商品を引き渡したことを忘れてしまいそうなので、メモ書きと  
して備忘仕訳をします。

### ② 1回目の代金回収。

代金回収のタイミングで初めて売上を計上します。



現 (資産)	金 1,000	割賦売上 (収益)	1,000
-----------	---------	--------------	-------

(資産)⊕	(負債)
	(純資産)
(費用)	(収益)⊕

そして売れた分については、メモ書きの備忘仕訳を取り消します。



割賦販売上 (メモ書き)	1,000	割賦販売契約 (メモ書き)	1,000
-----------------	-------	------------------	-------

(資産)	(負債)
<del>メモ書き</del> (資産)	
(費用)	(収益)

これを回収のたびに繰り返します。

### チキチキ勘定科目

(資産)	(負債)
	(純資産)
<del>メモ書き</del>	
(費用)	(収益)

メモ書き(備忘仕訳)  
のための、ペアになっている勘定  
「割賦販売契約」&「割賦販売上」

設例 22-3 過去問題 第127回 第1問 2より改題

次の取引について仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適当と思われるものを選ぶこと。

割賦売掛金    割 賦 売 上    割賦販売契約    割賦仮売上

取引 恵比寿商店に商品（原価 ¥ 300,000、売価 ¥ 500,000）を毎月均等払いの5か月月賦の条件で売り渡した。なお、当社は割賦販売について、販売基準を採用している。

割 賦 売 掛 金	500,000	割 賦 売 上	500,000
( 資 産 )		( 収 益 )	

「販売基準を採用している」とあるので、上記の仕訳となります。もし、回収基準を採用していて、対照勘定法で記帳する場合には

割 賦 販 売 契 約	500,000	割 賦 仮 売 上	500,000
( メ モ 書 き )		( メ モ 書 き )	

となります。

まとめ  
20分授業で  
おさえる内容

(試用販売)

- ・ お試しキャンペーンをやって売る販売形態は「試用販売」という。
- ・ 試用販売の記帳方法には「手許商品区分法」と「対照勘定法」がある。
- ・ 対照勘定法は、基本的に何もしないスタンス。ただ、忘れないように備忘仕訳というメモ書き仕訳をしておく。

(割賦販売)

- ・ 分割払いで売る販売形態を「割賦販売」という。
- ・ 割賦販売における売上計上のタイミングには、販売基準と回収基準（対照勘定法で記帳）の2種類がある。

